



# NEWS RELEASE

2009年10月23日  
日本エイサー株式会社

## 世界 PC 市場でシェア 2 位に躍進したエイサー 日本市場での 2011 年度の市場シェア上位 5 位圏内を目指し、 ポスト「NetBook」として、新しく「Light Note」カテゴリーを新設

日本エイサーは、人気を博している Aspire one が属する「NetBook(ネットブック)」カテゴリーにつづく「ポスト NetBook」の製品群の総称として、新しく「Light Note(ライトノート)」カテゴリーを新設いたしました。

エイサー(本社:台湾)は、調査機関であるガートナーおよびIDCが2009年10月に発表した2009年第3四半期の世界PC市場シェア(PC出荷台数による)で、おかげさまで2位になりました。(詳細は別紙<参考>をご参照ください)

エイサーは日本のPC市場においても市場シェアを伸ばし、2011年度内に5位圏内に入ることを目標として掲げております。その目標達成のため、更なる市場シェアの獲得と躍進に向けた成長戦略を考えております。

### 日本エイサーの今後の成長戦略

日本エイサーは「ポストNetBook」として、「Light Note」カテゴリーを新設いたしました。

「Light Note」は、「NetBook」と「NoteBook」の中間に位置するカテゴリーであり、これまでユーザー視点から見たPC市場全体の製品ポジショニングマップで空白になっていた部分です。「NetBook」の性能では満足できないが、「NoteBook」より持ち運びやすいモバイルノートPCが欲しい、そんなユーザーニーズを満たす、acer®「Aspire Timeline」の11.6inch (AS1410シリーズ)に順ずる製品群の総称として新設いたしました。

エイサーはこれまでのカテゴリー「NetBook」と「NoteBook」に加え、新しく開設した「Light Note」カテゴリーを含む全3カテゴリーで日本での成長戦略を組み立て、まずは2011年度内に日本PC市場の市場シェア5位圏内に入ることを目指します。

### < モバイルノートPCのカテゴリー区分 >

		NetBook (ネットブック)	Light Note (ライトノート)	NoteBook (ノートブック)
ソフト面	代表機種	Aspire one : AOD250	Aspire Timeline : AS1410シリーズ Aspire Timeline : AS3810Tシリーズ	Aspire GemStone Blue: AS8935G Aspire: AS5536
	画像			
	特長	・持ち運び便利なサイズや薄さ、重さ ・インターネットやメール使用に特化しており、必要最低限のスペック	・コストパフォーマンスとモバイル性能の両立 ・ポスト・ネットブック ・コンシューマーモデルであり、通常のビジネスで利用する程度のタスク(資料作成)であればストレスなくこなせる程度のスペックが求められる。 ・低電圧でバッテリー駆動時間が長くモバイル性能に長けている。	・マルチメディアPC ・グラフィック/サウンドにも妥協しないAV クオリティ ・ビジネス用途よりもエンターテインメントツールとしての高いスペックが求められる。
	ユーザー・ペルソナ	・外出先で使用することもあるが、主に自宅での利用 ・主な用途はメールチェックやインターネット検索 ・コミュニケーションツールのメインは携帯電話	・ビジネス用途として持ち歩く ・個人用のメインPCとしても使用できる ・NetBookでは満足できないが、ビジネス用/個人用のNoteBook PCは高くても手が出せない	・パソコンをエンターテインメントツールとしても使いに慣らす ・HD再生や動画編集、ゲーム等、幅広くパソコンを使用したい
ハード面	ディスプレイサイズ	~ 11.6inch以下	11.6inch以上 ~ 13.3inch以下	14.0inch以上 ~
	平均価格帯	~ 50,000円未満	50,000円以上 ~ 90,000円未満	60,000円以上 ~
	重量	1.3kg未満	2.0kg未満	重量は問わない
	OS	Windows® XP Windows® 7 Starter	Windows Vista® Home Premium Windows® 7 Home Premium	Windows Vista® Home Premium Windows® 7 Home Premium
	CPU	インテル® ATOM™ プロセッサ	インテル® Core™ 2 Duo プロセッサ SU9xxx インテル® Core™ 2 Solo プロセッサ SU3xxx インテル® Celeron® プロセッサ SU2xxx	インテル® Core™ 2 Quad プロセッサ インテル® Core™ 2 Duo プロセッサ AMD Athlon™ 64 X2 デュアルコア・プロセッサ

今後もエイサーは最高のカスタマー・エクスペリエンスを提供できるよう、製品・サービスを開発・提供していきます。

## <参考>

以下は、ACER EUROPE (Manno, Switzerland)より2009年10月16日に発表したリリースの抜粋です。

### エイサー、世界 PC 市場の総合出荷台数で 2 位を獲得 ～ 第 3 四半期の世界市場全体の PC 出荷台数は市場予測を上回り、成長へ転じる～

エイサーは、ワールドワイドPCベンダーにおける 2009 年第 3 四半期の世界 PC 市場出荷台数で 2 位\*を獲得したことが、ガートナーの調査により発表されました。

ガートナーによると、3 四半期連続で、世界 PC 市場がマイナス成長していましたが、この第 3 四半期ではコンシューマー部門が牽引し、0.5%の成長へと転じ、特に PC エイサーは 23、6%の著しい成長率でした。

エイサーは先週、2009 年第 3 四半期の連結決算を発表しており、連結収益は NT\$167B (US\$5.19B)に達し、この数値は、四半期ベースでは 40%の成長、年ベースでは 5%の成長にあたります。

以下は、Acer Inc. CEO & President の Gianfranco Lanci (ジャンフランコ・ランチ)のコメントです。

*「エイサーは変化の激しい市場においても柔軟に対応し、順応する能力を発揮している限り、成長し発展し続けます。私たちが非常に難しい世界経済においてこのすばらしい結果を出せたのは、マルチブランド戦略によるものだと信じています。私たちは、マルチブランド戦略を適切に遂行したおかげで、ユーザーの正確なニーズを捉えたすばらしい製品を投入できました。今後もエイサーは、製品の更なる拡充をはかり、顧客満足度の向上に取り組んで参ります。」*

エイサーのこの理念は、時を経るごとにユーザーのニーズに柔軟に対応し徐々に発展させながら、ここ数年で具現化してきました。

(\*ガートナー2009年第3四半期 WorldWide PC ベンダー出荷台数調査(暫定版))

## Acer について

1976 年の設立以来、エイサーは絶えず人と技術の間の障壁を取り除くという目標を追求してきました。全世界で IT 製品を販売し、PCの世界シェアは第 2 位、ノートPCの世界シェアは第2位にランクされ、トップ 5 企業の中で最も速い成長を誇ります。インダイレクトで販売を展開する「チャネルビジネス」モデルは、エイサーが継続的に成長するための、有効な手段となっています。また、ゲートウェイとパッカード・ベルとの合併により、米国ではその存在を強化し、欧州ではより強い立場を築き、グローバル展開に必要な体制を完成させました。

## エイサーはマルチブランド・カンパニーへ

Acer Inc.は、コンピューター業界で世界第 2 位の PC ベンダーです(2009 年第 3 四半期において、Gartner Dataquest)。2007 年より「パッカード・ベル」、「ゲートウェイ」、「イーマシーズ」の 3 つの製品ブランドを加えたマルチブランド・カンパニーとして、さらに豊かな PC ライフの実現に努めております。

## 販売元: 日本エイサー株式会社について

商号	日本エイサー株式会社
所在地	東京都新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビルディング 18F
代表者	代表取締役社長 詹 國良(ボブ・セン)
設立	1988 年 2 月
資本金	2 億円
事業内容	パーソナルコンピュータ、周辺機器、電子機器類、及びデータ通信機器類等のハイテク用品卸販売
URL	<a href="http://www.acer.co.jp">http://www.acer.co.jp</a>